

科目名		インテリア家具実習Ⅰ			
担当教員		中川 雅之		実務授業の有無	○
対象学科	インテリアデザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	選択必修	単位数		時間数	48時間
授業概要、目的、授業の進め方		【自室にあっても邪魔にならないサイズ感とデザインのツールを製作・持ち運べるように『取って』をつけること】着想・デザイン・設計・製作までの一連の流れを経験することで、モノができるプロセスを理解する実習			
学習目標 (到達目標)		「デザインの源は、モノを見ることである」ということに気づく			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		実習用材料、方眼紙			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	名作椅子の観察・スケッチ			名作椅子と呼ばれる椅子を観察し、スケッチをしながら、見る力をつける	
2	身の回りの椅子の実測サーベイ			身近にある椅子の高さやサイズを実測、観察し、スケール感覚をやしなう	
3	板組ツールのデザイン			集成材を用いた板組のツールを製作するにあたって、サイズ感や形状を考える	
4	板組ツールの設計			各自着想したデザインをもとに、部材寸法を割り出し、設計図を製作する	
5	手工具・電動工具の使用法			ノミやのこぎりなどの手工具、および、ジグソーやインパクトドライバーなどの電動工具の安全な使い方を理解し、練習する	
6	板組ツールの製作			各種工具を使い、各自の設計図を参照しながら実際に手を動かし、加工、組み立てを行う	
7	板組ツールの仕上げ			オイル塗装を行い、仕上げとする。	
8	講評会			各自の作品を、お互いに見たり聞いたりしながら、デザインのバリエーションやデザイン手法の見識を深める	
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組み姿勢	製作精度	デザイン	安全配慮	デザインの読み解き方を知ると、身の回りの物に対する見方が変わります。楽しみながらインテリアデザインについて学ぶ。	
30 %	20 %	40 %	10 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		家具デザインと製作における歴14年			